

新車 1 編成 12月22日から営業開始**車内LED照明・LCD車内案内表示器など 当社初搭載
当社で平成24年度以来の新車 N800形（4次車）**

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、当社保有の車両で最新の「N800形」を、12月22日（火）から6両1編成、新たに営業開始します。

「エヌハチ」の愛称で親しまれている車両「N800形」は、平成17年5月にデビューし、これまで3編成を順次導入しています。今回の新車はN800形の4編成目で、平成24年10月以来の新車導入になります。

今回新たに営業開始する1編成は、これまでの機能やシステムを踏襲しながらも、当社で初めて、省エネルギー化を図った車内照明のLED化や、4カ国語に対応したLCD車内案内表示器の設置、前照灯のLED化で、お客さまサービスの向上とともに、省エネルギー効果を図った車両です。詳細は次ページのとおりです。



12月22日から営業開始する「N800形」4次車
（LED化された前照灯）



【N800 形（4 次車）の概要】

1. 営業開始日

12 月 22 日（火）～ ※運行時間は未定

2. 主な特徴

これまでの当社車両との主な変更点は、以下のとおり

（1）車内照明

長寿命化と消費電力低減のため、これまでの蛍光灯から LED 照明に変更

（2）LCD 車内案内表示器

お客様サービス向上のため、これまでの
3 色 LED 表示器からフルカラー LCD 表示器に変更（4 カ国語表示が可能）



（3）前照灯

長寿命化のため、これまでのハロゲンシールドビームから LED 前照灯に変更

【新京成電鉄の車両】 リリース日現在（※今回営業開始する新車も含む）

1. 当社保有の車両形式

（1）N800 形

4 編成保有。平成 17 年導入開始。京成グループ標準設備をベースに「人に優しい車両」としている。車体はオールステンレスで空気バネ台車を採用し、乗り心地を向上した。素子冷却に純水を使用し、環境に優しい。また、停止まで回生ブレーキを制御する純電気ブレーキで省電力化を図った。

（2）8900 形

3 編成保有。平成 5 年導入開始。

（3）8800 形

16 編成保有。昭和 61 年導入開始。

（4）8000 形

4 編成保有。昭和 53 年導入開始。

2. 車両デザイン

平成 26 年 8 月から平成 29 年度にかけて、順次、当社が保有する全ての車両をコーポレートカラー（ジェントルピンク）基調のデザインに変更している。今回営業開始する新車を含め、27 編成中 12 編成がコーポレートカラー基調のデザインになっている。